

表 - 1 本県におけるクマタカ生息地の平均的環境条件

自然環境条件

営巣地が特定されている4箇所6巣の平均

平均的営巣中心域内環境条件

平均的高利用域内環境条件

数値は%

営巣林の規模	567.4ha	自然 的 環境	96.7	樹林地	94.7
営巣林の特徴	ミズナラ、コナラ林内の モミ・ツガ林またはブナ林			自然草地	0.4
営巣木の特徴	モミ・ツガ(常緑針葉樹) ブナ(落葉広葉樹)	農地 的 環境	0.8	河川等水辺	1.6
営巣地点の標高	744.2m			水田	0.8
営巣斜面の方位	218°	人工 的 環境	2.6	畑・牧草地等	0
営巣斜面の傾斜	41°			人工草地	0
				人家等市街地	0.9
				道路	1.3
				鉄道	0
				送電線	0.4

社会環境条件

営巣地が特定されている4箇所の平均

平均的高利用域内環境条件
<p>土地利用計画(5地域)</p> <p>; 国有林に約25%、地域森林計画対象民有林に約70%が該当し、保安林に約44%指定されている。 国立公園または県立自然公園の普通地域に、100%該当している。</p>
<p>保全関連制度(利用制限)</p> <p>; 鳥獣保護区の指定区域は10%弱で、90%以上が可猟区域となっている。その他、緑地保全区域等が指定された区域はない。</p>
<p>開発関連計画(利用動向)</p> <p>; 一般道路に1箇所、その他の道路に1箇所、森林整備・保全に2箇所、ダムに2箇所が該当している。</p>